留学報告書





キャンパス

ハイキングの時の写真







授業のグループプロジェクト

教会前の噴水にて

移動式遊園地

金曜日のバイブルスタディにて

留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名	英文: Butte College
	和文:ビュートカレッジ
留学期間	2022年8月 ~ 2023年5 月
留学を開始した時の学年	2 年生

留学費用(概算)		
授業料(プログラム費用)	100万円	
宿舎費(1か月あたり)	10 万円	
食費(1 か月あたり)	3 万円	
通学費(1か月あたり)	0万円	
教科書代	1万円	
渡航旅費	20 万円	
保険料	10 万円	
その他(万円	

滞在形態関連		
1) 種類		
☑寮 □アパート □ホームステイ □ルームシェア		
2) 部屋の形態		
□個室 図相部屋		
3) 設備		

⊠シャワー 図お風呂(浴槽) 図トイレ 図エアコン 図キッチン 図ランドリー		
図インターネット環境 図食堂 □電話 図Studying Room 図宅配ボックス		
図その他(ジム、卓球、プールなどの娯楽施設)		
4) 住居を探した方法		
□海外留学先大学の指定 図海外留学先大学のホームページ □留学経験者に聞いて		
□個人的に探した □その他 ()		
5) 大学までの利用交通機関と通学時間(片道)		
利用交通機関: 図バス □電車 □自転車 □徒歩 □その他()		
通学時間(片道):30分		
現地情報		
1)大学内の医務室/診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか?		
図はい □いいえ □わからない		
2) 現地で病院にかかったことはありますか?		
□ はい (利用機関名:) 図いいえ		
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか?		
□ いいえ		
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか?		
図はい □ いい え		
「はい」の場合予防接種の種類: ツベルクリン		
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか?		
図留学先の友人 図日本にいる友人や家族 □海外留学先大学の先生		
□ 図海外留学先大学のカウンセラー □海外留学先大学の留学担当窓口		
□ホストファミリーや RA(レジデンスアシスタント) □その他()		
6) 現地の治安はどうでしたか?また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対		
策をしましたか?また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?		
比較的安全だった。夜道もたまに歩いていた。		
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか?		
学校でも寮でも常に Wi-Fi が使えた。		
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか?		
クレジットカードを渡航前に作って使っていた。		
9) 利便性、買い物はどうでしたか?また現地では調達できない日本から持っていくべき物はあります		
か?		
基本的に消耗品は現地で買うことができるので、日本のお菓子とか食べ物を持っていくといいと思う。		
10) 授業料(またはプログラム費用)は、どのように支払いましたか?		
□海外送金 図クレジットカード □□座振込 □その他()		
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。		

渡航について

- 1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか?
- □留学先大学のピックアップサービス □公共交通機関(バスや電車)□ホストファミリーのお迎え 図その他(Uber)
- 2) 到着後にオリエンテーションはありましたか?あった場合、どれくらいの期間行われていましたか?

図はい (期間: 1日) □いいえ

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

履修した授業科目名

American Sign Language I

授業内容や試験、授業を受けた感想について

私はオンラインでこの授業を取ったので、教授に自分がサインしているビデオを撮って提出したり、ミニテストがあった。手話や聴覚障害者に関する映画を見てエッセイを書くこともあった。さまざまなことを学べて楽しい授業だった。しかし、できればオンラインではなく対面で授業を受けた方が楽しそうだと思った。実際に誰かと手話をすることはなかったので、対面授業をお勧めしたい。

履修した授業科目名

Introduction to Statistics

授業内容や試験、授業を受けた感想について

学期中に 5 回試験があった。テスト中には計算機と小さいメモに方程式などを書き込んで持ち込めたので、難しくなかった。教授がとても分かりやすく教えてくれるし、授業中に近くの人とグループになって協力して勉強できたので楽しかった。オンラインのコースもあったが、聞きたいときにすぐ質問できないので対面の方が簡単だと思う。

履修した授業科目名

Introduction to Business

授業内容や試験、授業を受けた感想について

毎週教科書を読んでそれについてのミニテストがあった。また、毎週のテーマについてエッセイを書いた。読む量がとても多く、新しく学ぶことが多いのでノートを取るのがとても大変だった。しかし、その分多くのことを学べたし、英語力も上がったと思う。

履修した授業科目名

Lifespan Psychology

授業内容や試験、授業を受けた感想について

学期中に 3・4 回大きなテストがあり、隔週でミニテストがあった。毎回の授業で教授がチャプターごとに講義を行い、配布されるスライドを暗記してテストに臨んでいた。また、中間と学期末のエッセイがあった。人が生まれてから死ぬまでの心理を学ぶことができてとても面白かった。

履修した授業科目名

Principles of Sociology

授業内容や試験、授業を受けた感想について

毎週講義を受けた後に、エッセイとミニテストが出た。授業中は教授と生徒が様々なテーマについて議論をしていてとても面白かった。科目名の通り、社会学の基礎を学ぶことができる。

履修した授業科目名

Badminton

授業内容や試験、授業を受けた感想について

テストもエッセイもなく毎回の授業に出席することで成績がついた。人数は 15 人くらいの少人数だったので、みんなと仲良くなれた。唯一の運動できる機会だったので、とてもリフレッシュできたしストレス解消に有効だったと思う。

履修した授業科目名

Crime & Society

授業内容や試験、授業を受けた感想について

毎週教科書を読んでそれについてエッセイを書いたり、中間に 2 回期末に 1 回ほど大きなエッセイを書いた。また、Book Report や Research Paper も出たのでとても課題が多かったと思う。しかし、アメリカでしか学べない犯罪についての話をたくさん聞くことができたし、警察の方が来て講演をしてくれたりととても有意義な授業だった。

履修した授業科目名

Small Group Communication

授業内容や試験、授業を受けた感想について

5・6 人のグループを作って、学期を通して 3 回グループプレゼンテーションを行った。また、毎回の授業で Small Group についてチャプターごとに教授が講義をした。グループワークやテストも個人とグループテストの 2 種類があった。

履修した授業科目名

Marriage & Family

授業内容や試験、授業を受けた感想について

毎週教科書を読んでそれについてのミニテストと、章の終わりにテストがあった。また、エッセイを書いたり、ペアワークがあった。ディスカッションパートでは、他の生徒と結婚やジェンダー、家族の在り方、子供など多くのトピックについて意見を交換することができた。新しい価値観を学ぶことができてとても有意義だった。

履修した授業科目名

History of the U.S to 1877

授業内容や試験、授業を受けた感想について

毎週記事や論文を読んでその時代の背景を学んだり、それに関するテストが隔週であった。テスト直前の授業ではクイズ大会のようなものを行い、楽しんで復習できた。中間と期末にエッセイが出たり、期末にFinal Exam があった。アメリカがどのように成立したのかが文化面や政治面など多方面から学ぶことができて面白かった。

留学体験記

留学しようと決めた理 由や、この留学先を選 んだ理由	昔からアメリカの文化にとても興味があり、一度は留学してアメリカの生活や文化を体験してみたいと思っていたから。また、ビュートカレッジは学費がとても安く自然も沢山あるところで自分も馴染めると思ったから。
留学のためにした準 備、しておけば良かっ たと思う準備	英語を聞く&話す練習をもっとたくさんしておけばよかったと思う。書いたり読んだりすることは留学先で困ることはあまりなかったが、聞いて話すという人とのコミュニケーションで最初はとても苦労したので練習しておけば良かった。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプ リ等	留学先がとても田舎の場所で、買い物に行くときはいつもバスを使っていたのでバスに関するアプリ(Token Transit)を多用していた。また、Google Mapもとても役に立った。

大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲 気)	みんなとてもフレンドリーだし、勉強に対してとても熱意を持っていると感じた。図書館には常にたくさんの人が勉強していたので、自分も勉強しようという気になり良い環境・雰囲気だったと思う。
滞在先の雰囲気	田舎ならではの人と人との関わりの近さがとても居心地が良かった。差別を見たりされたりすることもなかったし、逆に留学生である自分のことをとても歓迎してくれて興味を持って接してくれる人が多かった。
留学先における交友 関係	大学内で毎週末会うような友人を作るのは難しかったが、町にあるもう一つの4年制大学のクラブに参加したり、教会に行って友人を作ったりと、コミュニティーは多くあったので良い交友関係を気づけたと思う。
留学中に困ったこと、つ らかったこと、大変だっ たこと	一番つらかったのは、やはり英語力に関して悩んだときだった。1 対 1 では楽しく話せても、グループの中で会話についていくのはとても自分の英語レベルでは難しく、最初は悩んだ。
留学先における学習、 課題や試験	留学先ではとても課題が多く大変だったが、周りの環境が勉強にとても適しているので、友人と励ましあって乗り越えることができた。教授もとても協力的なので本当に困ったときは相談しに行ったりもした。
大学外の活動 (課外 活動や自由時間な ど)	田舎だったので行くところはあまりなかったが、ハイキングをしたりプールで泳いだりと自然を満喫できた。ホームパーティーに行ったり、ただ散歩に行くのもとても楽しかった。
留学を志す人へメッセ ージやアドバイス	留学に行く前は不安な気持ちがきっと大きいと思いますが、私は日本に帰ってきたくないくらい留学先が大好きになったし、留学先での経験や出会った人々は私の人生においてとても大切です。辛いことがあっても「何とかなる」の気持ちでいれば大丈夫です!今しかできない経験を楽しんでください!